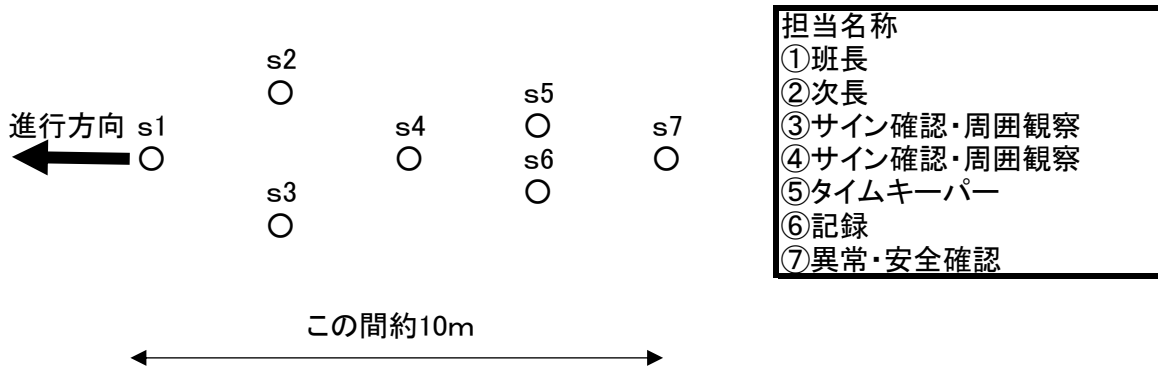


1.パトローリングの正しい方法とその説明

Q1.活動するとき、6～7人で1班を作るのが理想とされます。
ハイキングで行動する隊形は、次のようになります。
各スカウトには、担当があります。
担当の位置は、どこでしょうか。右から選び、左の図に入れましょう。



Q2.パトローリングの意味を説明しているのに○をつけてください(1つだけではありません)

1. スカウトが楽しく和気あいあい班行動するときの隊形である。
2. スカウトが観察推理しながら班行動するときの隊形である。
3. スカウトが各自行動しやすいために班行動するときの隊形である。
4. スカウトが協力し活動する班制度の重要な班行動の隊形である。

2.ハイキングの装備携行品一覧表を作成する。

Q1 デイハイク、ナイトハイク、低山ハイクの3パターンで共通する。装備携行品はどれでしょう。

水筒・懐中電灯・非常食・テント・グランドシート・雨具・タオル・お弁当・コンロ・なた・ビニール袋
ナイフ・まべ・着替え衣服・帽子・携帯救急薬品・携帯電話・筆記用具・コンパス・地図・寝袋
タオル・ティッシュペーパー・サブザック・ランタン・まな板・包丁

Q2.装備携行品であらゆるパターンとして注意する点は何です。2つあげてください。

- ①
- ②

try : スカウトハンドブックを参考にして一覧表を作成しよう。

- ①個人装備
- ②班装備

3. ハイキングで観察したものを3種類スケッチしよう。

Q1スケッチするには、観察が必要です。どうしてでしょうか。

try : 3種類の物をスケッチしてみよう。

**4. 地球にやさしい野外活動をするために、ハイキングで何ができるかを説明できる。
(アウトドアコード)**

Q1.リーブノートレースやローインパクトを意識したロープワークは、どのようなものがあるか。

*リーブノートレース : 自然を利用するすべての人が環境に責任を持ち楽しく利用しようとする考え方

*ローインパクト : 人間が自然と関わりあう場合、環境に与える影響を極力抑える考え方

5.道に迷った時の対処方法を説明できる。

Q1.来た道を引き返すことが最善であるがどのように引き返すか、注意する点は何か。

Q2.道に迷ったときおこなってはならない行動は何か。

Q3.コンパスを利用する方法の名称は何か、それを利用方法を説明する。

6.ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図をつくる。

try1 : スカウトハンドブックの野帳を熟読すること。そして2線式野帳をGoogleMAPを使用して最寄りの駅までを作成する。

*地形図でポイントを決め、距離測定をして記入する。

*地形図の上が北であるので進行方向8方位のみ記入していく。

try2 : GoogleMAPストリートビューで景観をみて各ポイントのスケッチをする。

Q1.try1・try2をもとにして略地図を作成する。

7.ハイキングに適切な服装、雨具、靴について説明できる。

Q1.行動しているとき汗をかきます、雨に濡れることもあります。暑さ寒さを防ぐ必要があります。どのような素材でどのような着方がよいでしょうか。

Q2.雨具の種類と必要な機能をあげなさい。

Q3.ハイキングする場所で履きやすく歩きやすい靴があります。3種類あげ、履く場所と履いてる時の注意点をあげなさい。

8.自然環境を利用した天気予測ができる。

try1 : スカウトハンドブックの天気の項目を熟読する。

必ず空を見上げよう

try2 : 2日間、曜日を決めて日の出直後の気温・湿度・風の有無・雲行きを記録する。そして、自分なりに夕方までの天気と明日の天気を予測する。

try3 : 予測した天気と夕方の天気を見比べ、記録したデータに追記して変化を見る。